

福島第一原子力発電所の状況について（日報）

2024年7月11日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所の状況について、以下のとおりお知らせいたします。

（下線部が新規事項）

【主な作業実績と至近の作業予定等】

- 3号機原子炉格納容器においては、事故時に発生したガス（水素等）が圧力抑制室に滞留しており、水素燃焼に至るリスクを低減することを目的に、2023年12月19日から、滞留ガスのパージ（掃気）作業を行っている。

パージ作業は圧力抑制室内の滞留ガスを原子炉格納容器内に送気し、原子炉格納容器内に封入している窒素ガスで滞留ガスを希釈し、原子炉格納容器ガス管理設備で排気のパラメータを監視している。水素燃焼に至るリスクを可能な限り早期に低減することを目的に、窒素封入量および排気量を段階的に2回に分けて増加させる。これにより、滞留ガスの希釈を早め、ガスパージ作業により上昇した原子炉格納容器水素濃度の低減効率の向上に伴い、滞留ガスのパージ量を増加させる。

6月24日に2回目の増加として、原子炉格納容器窒素封入量および原子炉格納容器ガス管理設備排気量の増加操作を実施したところ、排気量が予定していた値に上昇しなかったことから増加操作を中止し、原因を調査していた。

その後、原因調査および対策検討が終了したことから、2回目の増加として、原子炉格納容器窒素封入量および原子炉格納容器ガス管理設備排気量を以下のとおり変更する。

<3号機窒素封入量及び原子炉格納容器ガス管理設備排気量変更予定>

（7月11日）

窒素封入量：22Nm³/h→24Nm³/h

排気量：25Nm³/h→27Nm³/h

7月11日に2回目の原子炉格納容器窒素封入量および原子炉格納容器ガス管理設備排気量の増加操作を実施したが、排気量が予定していた値に上昇しなかったことから増加操作を中止した。今後、原因調査を実施し、今後の対応を検討する。

なお、現在の原子炉格納容器窒素封入量および原子炉格納容器ガス管理設備排気量は増加操作前の値に戻しており、関連パラメータについては、異常のないことを確認している。

<現在の3号機窒素封入量および原子炉格納容器ガス管理設備排気量>

窒素封入量：22Nm³/h

排気量：25Nm³/h

引き続き、関連パラメータについて、慎重に監視していく。

【サブドレン他水処理施設の状況】

一時貯水タンク	分析結果	排水開始	排水終了	排水量
H	運用目標値を満足 (採取日7月5日)	7月10日 午前11時43分	<u>7月10日</u> <u>午後1時55分</u>	<u>327m³</u>
K	運用目標値を満足 (採取日7月6日)	<u>7月11日</u> <u>午前10時51分</u>	<u>7月11日</u> <u>午後0時59分</u>	<u>316m³</u>
<u>L</u>	<u>運用目標値を満足</u> <u>(採取日7月7日)</u>	<u>7月12日予定</u>	—	—

【地下水バイパスの状況】

一時貯留タンク	分析結果	排水開始	排水終了	排水量
グループ 1	運用目標値を満足 (採取日 7 月 5 日)	7 月 10 日 午前 10 時 24 分	7 月 10 日 午後 4 時 13 分	1,641m ³

【ALPS 処理水測定・確認用タンクの状況】

タンク群	分析結果	放出開始	放出終了	放出量
B	運用目標値を満足 (採取日 4 月 23 日)	6 月 28 日 午前 11 時 46 分	—	—

・放出を継続している ALPS 処理水測定用タンク B 群の放出実績は以下の通りです。
放出実績：7 月 10 日午前 0 時～7 月 11 日午前 0 時 約 456m³

【構内および海域モニタリング結果の状況】

- ・地下水（1～4 号機護岸、H4・H6 タンクエリア周辺、地下貯水槽周辺、地下水バイパス）、排水路、海水（港湾内、港湾外、1～4 号機取水口内）、魚介類、海藻類等の分析結果は、至近の分析値と比較して有意な変動なし。
- ・なお、トリチウムを中心とした拡散状況や海洋生物の状況を今後継続して確認するため、2022 年 4 月から海水（港湾外）、魚類、海藻類のモニタリングを強化している（2022 年 4 月 20 日から試料採取を開始）。

※サンプリング結果の詳細については当社ホームページをご参照ください。

<福島第一原子力発電所周辺の放射性物質の分析結果>

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/analysis/>

<福島第一原子力発電所における日々の放射性物質の分析結果>

https://www.tepco.co.jp/decommission/data/daily_analysis/

【原子炉および使用済燃料プールの冷却状況】

<原子炉>

- ・1～3 号機原子炉への注水を継続中（各号機ともに冷温停止状態を継続中）

<使用済燃料プール>

- ・1, 2, 5, 6 号機使用済燃料プールを冷却中（3, 4 号機は燃料取り出し済み）。

【1～6 号機の状況】

※プラント関連パラメータ等の詳細については当社ホームページをご参照ください。

<水位・圧力・温度など>

https://www.tepco.co.jp/decommission/data/plant_data/

以 上

添付資料

- ・ [過去の実績（2024 年 1 月 1 日以降）（290KB）](#)

参考資料（最終更新日時：2023 年 12 月 31 日）

- ・ [過去の実績（2023 年 1 月 1 日～12 月 31 日）（325KB）](#)

参考資料（最終更新日時：2022 年 12 月 31 日）

- [過去の実績 \(2022年1月1日～12月31日\) \(406KB\)](#)

参考資料 (最終更新日時 : 2021年12月31日)

- [過去の実績 \(2021年1月1日～12月31日\) \(480KB\)](#)

参考資料 (最終更新日時 : 2020年12月31日)

- [過去の実績 \(2020年1月1日～12月31日\) \(344KB\)](#)

参考資料 (最終更新日時 : 2019年12月31日)

- [過去の実績 \(2019年1月1日～12月31日\) \(345KB\)](#)

参考資料 (最終更新日時 : 2018年12月31日)

- [過去の実績 \(2018年1月1日～12月31日\) \(292KB\)](#)

参考資料 (最終更新日時 : 2017年12月31日)

- [過去の実績 \(2017年1月1日～12月31日\) \(322KB\)](#)

参考資料 (最終更新日時 : 2016年12月31日午後3時)

- [過去の実績 \(2016年1月1日～12月31日\) \(385KB\)](#)

参考資料 (最終更新日時 : 2015年12月31日午後3時)

- [過去の実績 \(2015年1月1日～12月31日\) \(600KB\)](#)

参考資料 (最終更新日時 : 平成26年12月31日午後4時)

- [過去の実績 \(平成26年1月1日～12月31日\) \(722KB\)](#)

参考資料 (最終更新日時 : 平成25年12月31日午後3時)

- [過去の実績 \(平成25年1月1日～12月31日\) \(821KB\)](#)

参考資料 (最終更新日時 : 平成25年10月22日午後3時)

- [過去の実績 \(平成24年1月1日～12月31日\) \(638KB\)](#)

参考資料 (最終更新日時 : 平成24年4月7日午後3時)

- [過去の実績 \(平成23年3月11日～12月31日\) \(523KB\)](#)

※上記資料の最新版は、[【「東北地方太平洋沖地震による影響などについて」実績ファイル](#) ページをご覧ください。